



What happens in Vegas!

NAB Show 2022 速報

1月に NAB President and CEO となったカーティス・ルジェット (Curtis LeGeyt) 氏は Welcome スピーチで開口一番に「私たちは3年待っていた」と話し、この間のメディア環境の激変に対応して NAB Show を大きく変革したと述べた。

全米の放送事業者が集まる組織 NAB の CEO としてルジェット氏は、FCC Chairwoman のジェシカ・ローゼンウォーセル (Jessica Rosenworcel) 氏との対談も含め、強いメッセージを発信した。それは、「ローカルニュースの経済を圧迫するビッグ・テック (IT 巨人) のコミュニケーション・チャンネルを通じてメッセージの流れを制御するゲートキーピング能力を抑制すべき」と訴えたことだ。その根拠として「Google と Facebook はローカルに焦点を当てたデジタル広告の推定 77% を獲得し、放送局は年間推定 20 億ドルを損失」と説明し、「議会と FCC は数十年前の法律で放送局の腕を縛りつけており、このままでビッグ・テックとの競争を強いるが、これでメディアの多様性を言うのか」と提起する。

また、ここ何年も放送サービスを「昨日」のテクノロジーと決めつけられ、最新のイノベーションによって放送局の未来が衰えると予測されてきたが、ルジェット会長は「放送局の未来はここにある」



月刊ニューメディア+ T.S Go Abroad の現地参加グループのメンバー (注目の新サービス VEGAS LOOP のシンボルにて)



FCC Chairwoman ジェシカ・ローゼンウォーセル氏 (左) と NAB 新 President and CEO カーティス・ルジェット氏 (右) の 35 分間の対談は話題となった

NAB イベントはローカル放送局に自信を与え、われわれの次世代テクノロジーとして革新的な ATSC 3.0 をはじめ、5G、ストリーミング、モバイルビデオなど、多くのコンテンツ配信方法が用意されている」というテクノロジーへの確信と、「放送はテクノロジー以上のもの。それは公共サービスである。視聴者が人間性のあるつながりと安全、安心を求めている不確実な時期だからこそ、われわれの使命はそこにある」と力強く述べた。



月刊ニューメディア編集部はツーリストの T.S Go Abroad 社と、1つの確信を持って「現地参加パッケージ」を案内した。コロナ感染リスクは、個人参加よりもグループ参加で細心のケアが用意されることで最小限にできるということだ。それに応えた 20 人が集まり、日本からの唯一のツアー参加だった (と思う)。

3年待った再生 NAB Show の会場は、これまでの技術展示とは大きく異なっていた。「ハードウェアからソフトウェアへ」である。

来年の NAB 2023 は 100 周年となる。会期は 2023 年 4 月 15 日～ 19 日と発表された。では、大変革した今回の NAB Show 2022 を速報しよう。著しく変革する NAB の現在地を捉えるために。

(文: 吉井 勇・本誌編集部)